

議案に対する質疑

「議案に対する質疑」とは、議会に上程された議案について質疑を行うことであり、賛否の意思決定をするために、議案の提出者に対し、説明や考えを求めめるものです。

今期定例会においては、次の議員によって議案に対する質疑が行われました。

齋藤 隆議員

議案第五十八号 平成十七年度羽生市一般会計歳入歳出決算

・質疑 平成十六年度に発足した、特別徴収対策プロジェクト事業の、今年度の取り組み状況と今後の課題及び対策について伺いたい。

・答弁 (助役)

平成十七年度は新規事業として、国税職員OBの雇用及び県税職員の派遣受け入れによる滞納整理のノウハウの習得、市の管理職員による口座振替加入依頼の実施、個人住民税の県への直接徴収委託等を行った。

今後は税の公平性を図るため、担税力のある未納者への徴収を強化していきたい。

その他の質疑

議案第六十号、議案第六十一号、議案第六十六号

藤倉宗義議員

議案第五十八号 平成十七年度羽生市一般会計歳入歳出決算

・質疑 農林公園へ派遣している市職員の経費等は、農林公園がある限り続けていくのかがどうかを伺う。

・答弁 (経済環境部長)

農林公園は、都市型農業の創造に寄与する拠点施設として国・県の補助、J A・商工会等の出資を受けて設立したものである。年間三十万人が訪れるこの施設は、人々が憩い、癒し、家族団欒を醸成する場所であり、適正な管理運営のためには、関係経費の計

上は必要であると考えている。

今後、経費の削減を図るとともに、市民サービスの向上に努めていきたい。

その他の質疑

議案第六十五号、議案第六十七号、議案第七十一号

落合信夫議員

議案第五十八号 平成十七年度羽生市一般会計歳入歳出決算

・質疑 三位一体の改革の影響が、決算の様々な部分に現れているわけだが、近隣市と比較して教育費が極めて低い。どう考えるか。

・答弁 (企画財政部長)

市民1人当たりの教育費の格差は、まず大規模な学校建設費などの臨時的特殊要因を除く必要がある。これを差し引いた場合、羽生市と加須市はほぼ同額となり行田市は三千円程上回る。

しかしこれは施設数の多さから来る維持管理費用であると思われる。

いずれにしても将来を担う子どもに、より多くの予算配分ができるよう今後も十分に

配慮してまいりたい。

その他の質疑
議案第六十七号

島村 勉議員

議案第六十七号 平成十八年度羽生市一般会計補正予算(第四号)

・質疑 市内循環バス運行委託料について、今回補正予算計上に至った経緯を伺いたい。

・答弁 (市民福祉部長)

市内循環バスは、三月定例会で九月末まで実施し、以降は代替案について検討したうえで対応を図ることとされたものである。

その後、検討委員会で協議を重ね、また、利用者の実態調査も行った。

その結果、高齢者の通院や買い物等日常生活に関わる利用が大部分を占めることから、今後は、従来のバスを小型化したうえで「福祉バス」として、新たに実施すべきと考え、今回補正予算として計上したものである。

審議案件と

その結果

(九月定例市議会)

市長提出議案

九月六日 原案可決

議案第八十三号 埼玉県市町村総合事務組合を組織する

地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について

九月二十七日 認定・原案可決・同意

議案第五十八号 平成十七年度羽生市一般会計歳入歳出決算

議案第五十九号 平成十七年度羽生市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

議案第六十号 平成十七年度羽生都市計画事業南羽生土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

議案第六十一号 平成十七年度羽生都市計画下水道事業特別会計歳入歳出決算

議案第六十二号 平成十七年度羽生市中小企業従業員退職金等共済事業特別会計歳入歳出決算

議案第六十三号 平成十七年度羽生市住宅資金貸付事業

